地方独立行政法人徳島県鳴門病院

第70号
令和6年2月

# 鳴門病院だより

FEBRUARY

**理念**
私達は皆様に信頼される病院づくりを目指し
安全な医療を親切に提供することに努めます

目次：


| | |
|---|---|
| 感染管理特定認定看護師の資格を取得<br>おためしデイケアが始まっています | 1 |
| DMAT派遣活動報告 | 2 |
| 検診車リニューアル | 3 |
| 徳島県鳴門病院災害訓練実施 | 4 |
| 第1回鳴門病院学会 | 5 |
| 年男・年女抱負 | 6 |
| 笑顔輝く職員紹介<br>地域医療支援病院の紹介率・逆紹介率 | 7 |
| 外来診療案内 | 8 |


**少しでもママとあかちゃんの助けになりますように★**

**持ち物など、詳しくはホームページまたはお問い合わせください★**

お知らせ from 看護局

## 感染管理特定認定看護師 の資格を取得

地域包括ケア病棟　山内 涼 さん

資格取得にあたり、ひと言！

　この度、感染管理特定認定看護師になることができました。長い間、応援してくださった鳴門病院の皆様に感謝申し上げます。特定認定看護師になるためには、認定看護師の養成機関を受験して合格し、養成機関に1年間（認定看護師の場合は6か月）通った後、最後の認定審査に合格する必要があります。

　今年に入ってすぐに、大きな地震がありました。災害時の感染管理は、現場のニーズがあるにもかかわらず、災害医療の組織下で不足している最後のピースだと言われています。平常時から院内の感染管理の質を高めることが、ひいては被災時の感染制御に繋がると考えています。

　感染管理特定認定看護師として、感染症制御センターと災害医療センター委員の両方に所属しているからこそできる活動を計画し、実践していきたいと思います。

## 産後ケア事業（おためしデイケア）が始まっています！

当院では、令和7年4月に産後ケア事業を開始いたします。
それに先駆けて、令和6年1月よりデイケアを始めることとなりました。

どんな内容？

### ♥ママと赤ちゃんを応援！

- お世話の仕方を教えてほしい
- 誰かに話しを聞いてほしい
- 育児を手伝ってくれる人がいなくて体がしんどい　など

ママ・あかちゃんに寄り添いながら、助産師・看護師を中心に産後の生活をサポートさせていただきます。

### ♥1日の予定(デイサービス)

10時～ 来院
　あかちゃんの発育チェック
　ママの体調チェック
　(乳房ケア・骨盤ケアなど)
　授乳・育児相談など
12時～ 昼食
16時～ 帰宅
★希望があれば、あかちゃんの沐浴も出来ます(生後1ヶ月未満に限る)
★上記はあくまでも予定です。
ママのご希望に添いながらケアをさせていただきます。

### ♥ご予約について

1日1組限定(1週間前までに予約)
曜日：水・木・金曜日(祝日は除く)
時間：10時～16時
対象：当院で出産されたママと生後2ヶ月未満のあかちゃん
場所：徳島県鳴門病院 4階東病棟
費用：10,000円(昼食付き)

【問い合わせ】(088)683-0011
4階東病棟 月～金 13時～17時
【予約専用番号】(088)683-1857
受付時間：月～金 8時半～16時半

# 能登半島地震に伴うDMAT派遣 活動報告

▲ DMAT隊員出発式

令和6年能登半島地震で、亡くなられた方々に深く哀悼の意を表するとともに、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。
この地震により被災された地域へ向けて、徳島県鳴門病院のDMAT隊（医師1名・看護師2名・業務調整員2名）も1月27日（土）から2月2日（金）までの間、派遣されました。
現地では1.5次福祉避難所の運営業務に携わり、被災者へ医療救護活動を実施いたしました。

## インタビュー 1

山﨑 宙 医師

1月27日から2月2日まで能登半島地震の災害支援として石川県に行ってきました。我々は石川県金沢市にある総合スポーツセンター内の1.5次福祉避難所で支援活動を行いました。
この避難所には被災地内の介護福祉施設に入所されていた方が直接、あるいは病院で治療を受けた後に入所されており、イメージとしては大きな“老健施設”といった感じです。そのため、医療行為は少なく、入所者への対応の多くは介護士が行っていました。
施設内にはその他にリハビリや栄養士、薬剤師等の多くの職種が活動しており、我々のメインの仕事はそれらの職種を連携させ、この大きな“老健施設”を継続的に運用できるようにシステムを作る事でした。急性期から亜急性期、慢性期へ移行する時期であり、この施設の方針やあり方も日々変わっていきました。その中で、短期間ではありましたが、前任のチームから受け継いだ課題に取り組みながら、我々自身が感じた問題点を抽出、解決することが出来たと自負しています。
今回の活動で、テレビには映しだされない介護・福祉のニーズが被災地には存在すること、そこでは医師や看護師だけでなく、多くの医療従事者が懸命に支援活動を行っていることを知ることができました。
このような事実を踏まえた上で今後も災害支援に取り組めるよう、努めたいと思います。

## インタビュー 2

川口 靖弘 看護師

今回、DMATとして1月27日から2月2日までいしかわ県総合スポーツセンターで活動しました。スポーツセンターでは、利用者の状態に合わせて、メイン・サブ・マルチエリアに分かれて運用していました。
私たちが担当したサブエリアでは、要介護1から3の施設利用者が、最大120床入所可能でした。入退室の多い、大きな介護老人保健施設のイメージで医療行為は実施されていませんでした。
そこでは、介護士やDHEAT（災害時健康危機管理支援チーム）、薬剤師等の多職種と連携して運営を実施していました。多職種と連携し、運営に携わる機会を得られたことは良い経験になったと思います。
今後DMATは撤退し、JMAT（日本医師会災害医療チーム）に引き継ぐことを予定していました。引継ぎの為に、サブ以外のエリアとの連携や業務の統一化を行うことが難しかったと感じています。活動中に、入退院のチェックリストの作成や薬剤の中止・減量のフローの作成、隔離基準明確化についての提案を実施することができました。
引き続き、平時での訓練や自己学習を継続し、今回の学びを深めていきたいです。

▲ 現場での夜間勤務

▲ 簡易キットでの検査業務

DMAT：災害派遣医療チーム
主に災害の超急性期に緊急医療を提供

JMAT：日本医師会災害医療チーム
災害発生後の長期間にわたって、被災地の医療支援や健康管理を担当

DHEAT：災害時健康危機管理支援チーム
災害が発生時、被災地の保健医療調整本部・保健所が行っている指揮調整機能を応援する

# 検診車が新しくなりました！

## 『胃・胸部検診車』

令和5年12月21日（木）より、当院に新しい検診車がやってきました！
以前の検診車から大きく変わったのは、

- 車体のデザインだけでなく、複数の着替えスペースを設けたこと
- 透視撮影台装置が新しくなったこと
- 以前の検診車より少しコンパクトになったため、これまで検診車を停めることができず出向けなかった検診先にも出向いていけるようになったこと

であります。今後より一層地域の皆さまの生活習慣病の早期発見や健康管理の質の向上に、積極的に取り組んでまいります。

## 『デザイン・車内機能』

◀検診車のデザインは、

- 鳴門病院オリジナルすだちくん
- 徳島県の色である藍色
- 『年に一度は健康診断を受けましょう』のメッセージ
- 徳島県産のすだちをイメージした水玉

を入れ、徳島県っぽさをだした爽やかな仕上がりに！

◀複数の着替えスペースの設置

受診者が同時に着替えることが可能となり、検査の待ち時間が短縮されます。
その結果全体的な流れもスムーズに進行できます。
カーテンで仕切れ、個室化することが出来ます。

◀新しい透視撮影台装置

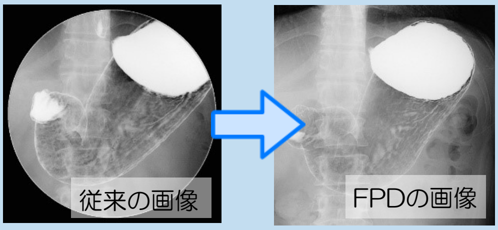
以前の寝台よりコンパクトになり、さらに天板にローリング機能が付与され体位変換の微調整をサポート。
受診者にやさしい検診を提供します。

◀FPD(フラットパネルディテクタ)を導入

《 FPDの特徴 》

①被ばくの低減が可能

従来の装置と比べ、より少ないX線での検査が可能となりました。




②歪みなくクリアな画像

FPDシステムは、I.I.-DRシステムのデメリットであった歪み・感度ムラが無く、矩形視野により、四隅まで透視下で確認できるので、関心部位の確認ポジショニングが容易に行えます。

③ワイドダイナミックレンジ（WDR）

I.I.-DRシステムに比べ、広いダイナミックレンジになり、更なる高画質化と視認性の向上に貢献しています。

④薄い検出器

FPDシステムは従来のI.I.-DRシステムに比べ、薄い検出器であり、軽量化も図られています。
この小型化により、検診車内の限られたスペースを効率よく利用でき、受診者に重圧感を与えることなく検査できます。

ぜひ、年に一度は
健康診断を
受けましょう！

# 徳島県鳴門病院　災害訓練実施　《令和6年1月17日(水)》

【 今回の訓練の想定と目的 】

- 令和6年1月17日（水）午後3時に南海トラフ巨大地震発災（マグニチュード9.1、最大震度６強）
- 津波が約60分後には病院に襲来、地下水没、１階は2～3m浸水する。
- 津波到達までの間に、①1階・2階の外来患者さん、近隣からの一時避難者を3階まで避難させる。
  ②地下の必要物品を4階に搬出させる。
- 訓練結果に基づき、BCP（事業継続計画）を改訂する。

避難者役や受診患者役（要介助含）には市民の方々約200名の方に参加いただきました。
ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございます。
今回の訓練で、各部署に出てきた課題に対して改善案を考え、随時見直しを行ってまいります。

## 災害対策本部で院内外状況を把握、記録、伝達指示

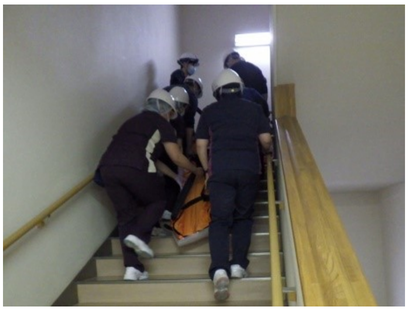
▲対策本部様子

▲時系列（クロノロ）作成

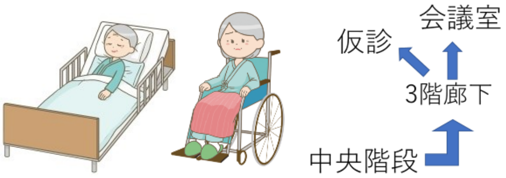
連絡班…院内情報窓口
時系列（クロノロ）作成
貴重品預かり
記録班…院内情報の集約・集計
掲示
情報班…院内外情報の収集・伝達
院内情報の外部発信

## 避難者・受診患者の搬送

▲3階への避難誘導の様子
（自力で階段を上がれない方をエアーストレッチャーにて搬送）



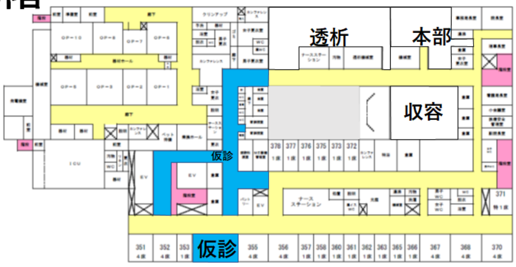
【避難について】
- 自力で階段を上がれる方の誘導
  →東階段より3階大会議室へ
  →健康管理ｾﾝﾀｰはｾﾝﾀｰの3階会議室へ
- 階段を上がれない（要介助）方の搬送
  →中央階段から3階会議室、仮診療所へ




【会議室での受付・収容について】
- 受付票の記載
- 生活空間では靴を脱いでもらう

## 仮診療所設置（３階）

3階




外来から、どうしても診療継続が必要な患者さんのみを搬入

## 避難完了後、ご協力いただいた方々へ災害への対策を説明

訓練の締めくくりとして、ご協力いただいた方々へ発災すると何が起こるのか、一時避難時の注意点などを説明しました。（※当院は一時避難所）

お帰りの際には、「メリット ドライシャンプーシート」やアルファ米（備蓄食）を使用したレシピ集など、防災に役立つお土産をお渡ししました。

## 令和5年度 第1回 鳴門病院学会を開催 《令和6年1月26日(金)》

初めての開催となる「第1回鳴門病院学会」が開催されました。

発表者は右記の8名で、特別講演として奥村医師より「南海トラフ地震対策としてこれまでに出来たこと、今後やるべきこと」という内容で講演が行われました。

100名近くの職員が参加し、**地域医療の充実を目指す**ことを改めて考えていく学会となりました。

▲講演の様子

演題①：左上腕骨折近位端骨折後に肩関節可動域制限を呈した一例
～家事動作の質の向上を目指して～
リハビリテーション技術科　前田　渓花

演題②：2次救急病院・救急外来領域におけるSW実践の一考察
医療社会福祉課　郡　章人

演題③：退院支援の質向上に向けた取り組み
～入院時患者インタビューと退院支援カンファレンスを充実させて～
患者サポートセンター　瀬尾　直生

演題④：徳島うずしお吸入指導研究会の活動について
薬剤科　水木　麻里

演題⑤：早期栄養介入管理加算の導入に向けての取り組み
栄養管理科　前川　ひろみ

演題⑥：精度管理からみる診療情報への取り組み
検査技術科　阿部　理佐子

演題⑦：脊椎ナビゲーションシステムにおける取り組み
臨床工学科　大西　人史

演題⑧：1.5T MRI装置　Vantage Fortianの稼働報告
放射線技術科　小西　将暉

【特別講演】
南海トラフ巨大地震対策としてこれまでに出来たこと、今後やるべきこと
救急・総合診療科　奥村　澄枝

私たちの

# 年男&年女 抱負・決意

**今年の干支「辰」生まれの皆様に年頭にあたり、ご自身の抱負・決意を掲げていただきました。**

２回目の龍年にはドラゴンボール(龍玉)が流行していました、今年５回目の龍年を迎えます。近年流行しているコロナ…
今年こそは『かめはめ波』を出せるようになって、コロナを吹き飛ばして元気な世界にもどしたいです。

形成外科
山野　雅弘

入職からまもなく１年が経ちます。久々のICU勤務は不安でしたが、多くの方々に助けていただき、充実した日々を過ごしています。
今年も公私共により良い年となるよう精進していきます。
よろしくお願いいたします。

ICU　藤原　武尊

入職してもうすぐ2年が経ちます。部署異動などもあり、まだまだ慣れない部分も多く、たくさん先輩方に助けて頂きながら頑張っています。
今年は、仕事もプライベートも充実できるように引き続き頑張りたいと思います！
よろしくお願いいたします。

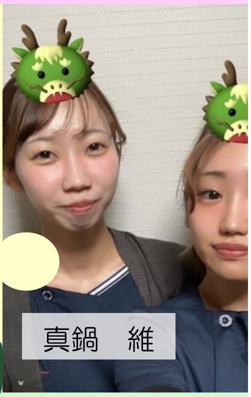
４階東病棟　秋山　桃香

仕事も趣味も一生懸命頑張ります。
今年もよろしくお願いします。

地域包括ケア病棟
リハビリテーション技術室
島田　祐希

入職してから2年が経とうとしています。沢山の人に支えられて、日々頑張っています。
まだまだ未熟な所が沢山あるので、今年も努力を惜しまず成長できるよう頑張ります。
本年もよろしくお願いします。

５階東病棟　真鍋　維



入職して1年が経とうとしています。先輩方に支えて頂いたり、多くのご指導を頂いて感謝しています。
ご指導頂いたことを今後も患者様に還元できるよう頑張りたいです。
また、今年は趣味であるサーフィンも充実できるよう頑張りたいです。

地域包括ケア病棟
リハビリテーション技術室
若木　登夢

入職して1年が経とうとしています。まだまだ分からない事だらけで、奮闘する事も沢山ありますが、先輩方に助けていただきながら頑張る事ができており、毎日が学びの日々です。
今年は、日々の経験の中で色々な面で成長出来る1年になるよう頑張りたいです。
よろしくお願いします。

医療社会福祉課
髙橋　優花

4回目の年男になりました。前回の辰年よりも、14キロも肥えてしまいました。
痩せられるように、週末のスナック菓子をやめます(哀)
今年もよろしくお願いします。

健康管理センター
管理課　田邉　修広

今年はたのしい思い出をたくさんつくれるように努力して、仕事もプライベートも充実させていきます！

検査技術科
出崎　沙織

鳴門病院で2回目の年女を迎えました。新人のような初々しさはなくなり、おばちゃん度と体重が増すばかりですが、子育ても仕事も勉強も全力投球で頑張りたいと思います。
重ねて、今年は減量を目標にお酒を控えて、子供達と日々走り回ることを誓いたいです。
みなさんこれからもよろしくお願いします。

医療社会福祉課　服部　百恵

# 笑顔輝く職員ご紹介

１１月の１ヶ月間あいさつ運動を実施しました。笑顔が素敵だった職員や元気なあいさつをしていた職員に『ベストスマイル賞』『元気一番賞』『ムードメーカー賞』『爽やか賞』の４部門で投票が行われ、仕事納め式にて表彰を行いました。
これからも、あいさつに笑顔とまごころを添えて、笑顔あふれる職場にしましょう。

## ベストスマイル賞
**ICU　原　美恵**

この賞を受け取ることができたのは、多くの方々のサポーや励ましのおかげです。
これからも笑顔を大切に、周りの人々を明るく元気にする存在でありたいし、笑顔をもっと広めるために努力していきます。
ありがとうございました。

## ムードメーカー賞　元気一番賞
**リハビリテーション技術科**
**森　和之**

ムードメーカー賞、元気一番賞の１位受賞。ベストスマイル賞は2位と好成績ですが、残りの爽やか賞は入賞ならず…。次回はノミネートされるよう頑張ります！

## 爽やか賞
**リハビリテーション技術科**
**安部　一也**

## 爽やか賞
**救急総合診療科　南條　航平**

この度は、笑顔輝く職員の爽やか賞を受賞させていただき、大変光栄に思っております。
新年は暗いニュースが多くありましたが、この賞に恥じないよう、院内での挨拶運動を務め、挨拶で職員や患者さんを元気で明るい雰囲気に変えていきたいと思います。

このような賞をいただき、大変光栄に思います。嬉しいです。爽やかには程遠いと思いますが、賞に恥じないように2024年も頑張っていきたいです。
投票してくださった皆さん、ありがとうございました。

# 「地域医療支援病院」の紹介率・逆紹介率

単位（%）

| 診療科 | 10月 | | 11月 | | 12月 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 紹介率 | 逆紹介率 | 紹介率 | 逆紹介率 | 紹介率 | 逆紹介率 |
| 内科 | 94.0 | 258.2 | 82.4 | 197.3 | 95.1 | 291.8 |
| 循環器内科 | 100.0 | 227.3 | 100.0 | 355.6 | 100.0 | 291.7 |
| 小児科 | 81.3 | 12.5 | 71.4 | 28.6 | 85.7 | 28.6 |
| 外科 | 100.0 | 180.0 | 81.8 | 136.4 | 81.8 | 118.2 |
| 整形外科 | 98.1 | 93.4 | 95.4 | 88.9 | 95.4 | 108.0 |
| 形成外科 | 85.0 | 15.0 | 95.5 | 4.5 | 90.0 | 10.0 |
| 脳神経外科 | 72.0 | 200.0 | 64.0 | 176.0 | 63.2 | 173.3 |
| 皮膚科 | 53.8 | 7.7 | 91.7 | 16.7 | 65.0 | 5.0 |
| 泌尿器科 | 85.0 | 160.0 | 82.4 | 211.8 | 83.3 | 283.3 |
| 産婦人科 | 83.9 | 80.4 | 69.6 | 89.1 | 65.4 | 50.0 |
| 眼科 | 100.0 | 80.0 | 50.0 | 200.0 | 100.0 | 125.0 |
| 耳鼻咽喉科 | 100.0 | 350.0 | 100.0 | 75.0 | 50.0 | 50.0 |
| 放射線科 | 97.0 | 145.5 | 96.8 | 148.4 | 100.0 | 145.0 |
| 救急総合診療科 | 100.0 | 450.0 | 100.0 | 75.0 | 100.0 | 280.0 |
| 計 | 90.2 | 133.7 | 86.2 | 126.1 | 85.6 | 137.8 |

【地域医療支援病院紹介率基準】
①紹介率が80%を上回ること
②紹介率が65%を上回り、かつ
　逆紹介率が40%を上回ること
③紹介率が50%を上回り、かつ
　逆紹介率が70%を上回ること

**令和5年12月**
**紹介患者件数**

148医療機関より
478件ご紹介いただきました。

# 外　来　診　療　案　内

令和5年12月12日現在

**受付時間**　午前8:30〜11:30

◆当院では全診療科で予約診療を行っております
◆診療科によっては受付時間が異なります

**休 診 日**　土･日･祝日及び年末年始

徳島県鳴門病院　予約センター
TEL 088-683-1857
予約センター受付時間(土･日･祝日･年末年始除く)
8:30 〜 16:30

| 診療科名 | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 内　科 | 新患外来 | 中野　綾子 | 長樂　雅仁 | 三木　真理 | 日浅　由紀子 | 宮城　順子 | |
| | 一　診<br>(専門外来) | 日浅　由紀子 | 藤本　浩史<br>午前(神経)<br>午後(検診2次) | 中野　綾子<br>(血液) | 三木　真理<br>(呼吸器) | 山村　篤司郎 | |
| | 二　診<br>(専門外来) | | 西條　敦郎 | 宮城　順子<br>(消化器) | 大学医師 | 長樂　雅仁 | |
| | 三　診 | | 芳川　明奈 | 宮城　愛 | 中村　昌史 | | |
| | 四　診<br>(糖尿病内分泌) | 藤中　雄一 | 藤中　雄一<br>糖尿病透析予防外来 | | 藤中　雄一 | 藤中　雄一 | |
| 循環器内科 | 一　診 | 山﨑　宙 | 根岸　佑典 | 大学医師 | 根岸　佑典 | 山﨑　宙 | 水曜日　常勤医は心臓ｶﾃｰﾃﾙ検査治療<br>水曜日　大学医師の診察は午前中のみ |
| | 二　診 | | | | ペースメーカー外来 | 腫瘍循環器<br>第1･3週<br>心臓血管外科<br>第2･4週 | |
| 小 児 科 | 一　診 | 小川　由紀子 | 北村　明子 | 小川　由紀子 | 小川　由紀子 | 小川　由紀子 | 受付時間<br>乳児健診(火)　13:30〜15:00<br>アレルギー外来<br>(新患･木)　9:00〜11:30<br>(木)　14:00〜16:30<br>予防接種(水)　13:30〜15:45 |
| | 二　診 | 北村　明子 | | 北村　明子 | アレルギー外来新患<br>(市岡　隆男) | 北村　明子 | |
| | 午　後<br>(特殊外来) | | 乳児健診 | 予防接種 | アレルギー外来<br>(市岡　隆男) | | |
| 外　科 | 一　診 | 大塚　敏広 | 松本　亮祐 | 坂東　儀昭 | 尾方　信也 | 坂東　儀昭 | 外来は午前中<br>毎日が手術予定日 |
| | 二　診 | 坂東　儀昭 | 尾方　信也 | 松本　亮祐 | 大塚　敏広 | | |
| 整形外科 | 一　診<br>(初診) | 平野　哲也 | 千川　隆志<br>(脊椎脊髄) | 中島　大生 | 岩目　敏幸 | 西殿　圭祐 | 《完全予約制》<br>初めて整形外科の受診を希望される方は、かかりつけ医からの紹介状が必要となります |
| | 二　診<br>(再診) | 中島　大生 | 邉見　達彦 | 岩目　敏幸 | 千川　隆志 | 平野　哲也 | |
| | 三　診<br>(再診) | | 西殿　圭祐 | | | | |
| | 手の外科 | 日比野　直仁 | | 日比野　直仁 | | 日比野　直仁 | |
| | 午　後 | 検査･手術 | 検査･手術 | 検査･手術 | 検査･手術 | 検査･手術 | |
| 脳神経外科 | 午　前 | 阿川　昌仁 | 大畠　義憲 | 手術 | 大畠　義憲 | 阿川　昌仁 | 水曜日は手術予定日 |
| | 午　後 | (ドック･検査) | (ドック･検査) | | (ドック･検査) | (検査･手術) | |
| 皮 膚 科 | 午　前 | 長江　哲夫 | 長江　哲夫 | 大学医師 | 長江　哲夫 | 長江　哲夫 | 木曜日 午後の受付<br>14:00〜15:00 |
| | 午　後 | (手術) | (手術) | (手術) | 長江　哲夫 | | |
| 泌尿器科 | 一　診 | 由良　健太郎 | 大学医師 | 由良　健太郎 | 小泉　貴裕 | 小泉　貴裕 | 二診は 10:00 診療開始<br>火曜日　一診は 9:00 診療開始 |
| | 二　診 | | 小泉　貴裕 | | | 由良　健太郎 | |
| 産婦人科 | 一　診 | 漆川　敬治 | 篠原　文香 | 山田　正代 | 漆川　敬治 | 篠原　文香 | |
| | 二　診<br>(10:30〜) | 山田　正代 | 漆川　敬治 | 篠原　文香 | 山田　正代 | | |
| | 午　後 | 漆川　敬治 | 篠原　文香 | | 山田　正代 | | |
| 眼　科 | 午　前 | 猪本　尚毅<br>(大学医師) | | 山田　将之<br>(大学医師) | 仁木　昌徳<br>(大学医師) | 大学医師 | 金曜日の診察は月２回<br>(第2週・最終週) |
| | 午　後 | 猪本　尚毅<br>(大学医師)<br>検査 | | 山田　将之<br>(大学医師)<br>検査 | 四宮　加容(第１週)<br>斜視・弱視外来<br>(大学医師)<br>仁木　昌徳<br>(大学医師) | 大学医師<br>検査 | |
| 耳 鼻 科 | 午　前 | | 大学医師 | | 大学医師 | | |
| 放射線科 | 午　前 | 山中　森晶<br>笹原　みほこ | 山中　森晶<br>笹原　みほこ | 山中　森晶<br>笹原　みほこ | 山中　森晶<br>笹原　みほこ | 山中　森晶<br>笹原　みほこ | 治療は(火)(金)午前 |
| | 午　後 | 荒瀬　真紀 | | | 音見　暢一 | | |
| | 放射線治療 | | 川中　崇 | | | 川中　崇 | |
| 形成外科 | 午　前 | 山野　雅弘 | 山野　雅弘 | 福永　豊 | 山野　雅弘 | 福永　豊 | |
| | 午　後 | 手術 | 手術 | 手術 | 手術 | 手術 | |
| 救急・総合診療科 | 午前･午後 | 奥村　澄枝 | 奥村　澄枝 | 奥村　澄枝 | 奥村　澄枝 | 奥村　澄枝 | |
| 緩和ケア | 午　後 | 山村　篤司郎 | | | | | 14:00〜16:00 |

※担当医は変更となる場合がありますのでご了承ください